



Pluto は、オンセットのライブ・グレーディングと LUT 管理のために設計され、コンパクトで堅牢なシャーシに組み込まれています。同時に 2 台のカメラからの入力を扱え、ステレオスコピック 3D にも対応できます。Pluto を使うと、カメラの出力に対してルックを作成し、レビューし、そして適用することが、すべてオンセットでできます。Pluto は単体で、オンセットでのグレーディングに必要な十分な機能を持っていますので、他のアプリケーションやハードウェアを必要としません。また、外部装置とのインターフェースも備えているので、システムアップによって、グレーディングやキャリブレーションの機能を拡張することができます。ポストプロダクションでは、Pluto は LUT のダウンロード、アップロード、視覚化のためのソフトウェアの制御下で動作します。

ワンボックスで完全なルック管理をコントロール

Pluto は直感的なオンスクリーン・メニューシステムを採用して、システムの設定から、あらかじめ保存しておいたプリセットの選択まで、すばやく操作することが可能になっています。USB トラックボールを接続するだけで CDL グレーディングレイヤーを直接コントロールすることもできます。



オンセットで簡単に選択して使うために、不揮発メモリーに 16 セット、各セットに 3 つの LUT を保存することができます。さらに多くの LUT を使うには、ユニット背面のイーサネットポートからインポートすることができます。1D と 3D の LUT を組み合わせると同時に使うことができますので、カメラの Log を変換するだけでなく、同時にルックを作り出すことができます。3D LUT (Cube) の前後に 1D LUT を置くことができるので、CDL をそこに入れることができます。

ルックの追跡

Pluto はカメラ出力に重畳される SMPTE タイムコードをデコードして表示することができます。シンプルな「押して記録」という操作方法で、タイムコードに合わせて CDL によるグレーディング情報を記録することができます。タイムコードといっしょに日付と時刻を記録され、この情報は ALE (Avid Log Exchange) ファイルとして取り出すことができます。これには Pluto 付属のソフトウェアを使います。Pluto のサポート Web から最新版のダウンロードが可能なソフトウェアで、Mac、Windows、Linux のそれぞれのバージョンがあります。

グレーディングとオンセットのリンク

カラーマネジメント業界における Pandora の多方面にわたる経験が組み込まれた Pluto のハードウェアには、16 ビット深度で 33 ポイントまでの 3D Cube を適用できます。これは、

ポストプロダクションで作られたルックを再現するのに十分な精度ということができます。たとえば、テスト撮影の素材から、グレーディングシステムでルックを作ります。そのデータを Pluto の豊富なメモリーに保存しておいて、撮影現場で各シーンに割り付けて、グレーディングシステムのルックを再現します。その上でライティングの調整やカメラワークを決めていくという具合です。

反対に、Pluto は CDL や ALE データを出力することができますので、ポストプロダクションのアプリケーションでルックを作り出すのに利用できます。このようにして、オンセットとグレーディングを高い精度で橋渡しすることが Pluto の役割です。

ステレオスコピック作品に完全に適合

Pluto は、左目と右目の映像に別々の LUT をそれぞれ適用することができます。その上、各種のステレオツールを備えているので、3D の作品づくりでは適切な意思決定ができます。

オールインワンのオンセット・ボックス

Pluto には色域外の信号を警告するリーガライザーの機能を持っています。ユーザー定義できるケージ(セーフティマーカ)ジェネレーター機能、ブランキング制御機能、テストパターン発生機能、タイムコード・バーンイン機能も持っています。すべてがオンセットのための設計です。



▲ 安全に関するご注意 ● このカタログに記載された製品は、予告なしに製品仕様を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください

【国内販売店】

西華デジタルイメージ株式会社
Seika Digital Image

〒107-0052 東京都港区赤坂4-9-6 (タク赤坂ビル5F)
TEL : 03-3405-1280 FAX : 03-3405-1282
URL : <http://www.seika-di.com> E-mail : info@seika-di.com

【販売店】 ご用命・お問い合わせは下記までご連絡ください